

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0986
施設名	にじの樹保育園
施設所在地	荒川区南千住 8-5-2
法人名	社会福祉法人三樹会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

色 感触

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

学研科学教室にてスライム遊びを行った。まとめを園長・担任が行い子どもたちに振り返り

と声を聞いている。そんな中で「色をつけたらもっときれいかな?」「もっと柔らかくなるかな?」「こんな光るかな?」など声があがりもっとやってみたいとなったことから取り入れることになった。感触も楽しんでいるようだったので自園でもスライムづくりにも挑戦し感触と色を楽しんでみる。

2. 活動スケジュール

- ・学研科学教室にて スライムづくりを行う⇒展開 スライム色を入れて触ってみる
- ・氷遊び⇒色を入れて凍らせた氷でお絵描き
- ・絵本や絵カード購入し活動の導入
- ・花育・色相環・色の三原色・反対色
- ・フライングカラーズ
- ・染色 バックを染色する
- ・セロハンカラーフィルムで光に映してみる
- ・顕微鏡観察⇒葉っぱや花の色を楽しむ

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

素材の用意(洗濯のりとホウ砂飽和水溶液)

作業用シート 紙皿 持ち帰り用のビニール袋 混ぜるためのボール 混ぜるためのヘラ

ストロー 絵の具 パレット 絵の具筆 雑巾 カメラ メモ ボール(軽いもの ピンポン玉くらいのもの)

音響 花 ハサミ バケツ 花瓶(プラスチック) ビニール袋 ホワイトボード ペンマジック

ハンディ顕微鏡 カラーフィルム トレース台

環境設定

学研さんとの打ち合わせ

テーブルセッティング スモッグ着用もしくは汚れてもいい服の準備の案内

素材や道具の準備

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

・7月14日 月曜日 学研教室 10時～11時 スライムづくり 触って楽しむ ちぎったりくっつけたりして楽しむ
ひとつにしてゆっくり広げてボールを弾ませる スライムで風船をつくった

11時～まとめ 園長と5歳児担任 今日やったことの振り返り どんなことをやったのか その時何を思ったのかなど聞いていく その声から「透明なスライムはきれいでよかったけど今度はきれいな色もやってみたい また作りたい 触ってみたい なんかの形になるかな？」などまたやりたい気持ちがあることを受け翌日に先ずは今日作ったスライムの色をつけようとなった。

・7月15日 火曜日 10時半頃～ 絵の具の準備 紙皿 汚れても良い服またはスモッグにきがえる。テーブルセッティング 冷蔵庫に冷やしておいたスライムを小分けにする 先ずは冷えたスライムを触ってみる その時の気持ち・声を聞いていきながら絵の具を出していく

色の変化やスライムの感触の変化など聞いてみる 手洗い 片付け 今後どんなことしてみたいとか子どもの声を拾っていく もう一度作ってみたい 色を混ぜすぎて失敗した もっとちぎって宝石みたくしたいなどの声があがる

・8月13日 カラフル氷遊び 色に興味を持ち始めた子どもたち いろの絵本やカードを見る姿もあるそこから担任が色水を凍らせることを行い固まったアイスバーみたいなペンで絵を描いてみる。持った角度で太さや氷の溶け方で色味が変わっていくのが面白い様子だった。「色」の絵本や色彩カードをクラスに置くことでこの色に近い！などという声ができるようになった。

・11月28日 花育 色の持つイメージを考えて活けてみよう 「ガストン」のソーシャルワーク絵本から色のイメージや気持ちがあるかもと話がある 色の三原色 反対色 色相環など少し話をする。今の気持ちから好きな色の花をチョイスし オアシスに差す時のことを考え、斜めに茎を切ってみようと話したが後は自由に活かせることを楽しんだ

・12月18日 フライングカラーズ購入した機械に丸い紙を乗せてマジックペンを立てる、回す人と協力してきた色味を楽しむ クラスに置いていつでも使って遊んでいる 他のクラスの子どもたちも交代に楽しんでいる。色がついた紙を制作などで使ったりして遊んでいる 普段の自由遊び時間にも出して作ったものを制作に利用している姿も見られた。

・2月5日 染色(タイダイ染め)の前段階 説明をする。どのような段階で行うのか？どんな色味でやってみるのかを考え布にゴムをかける作業をする

・3月9日 フィルムで色合わせ トレース台に色セロファンを乗せて色の重なりを楽しむ 色のカードを出してきてこれは何色に近いかな？など試している。

・3月23日 タイダイ染め 薬剤を入れたぬるま湯でもみこむ。染色をしていく 1日しっかり乾かす 水で洗い 熱湯とまた薬剤を入れ発色を出していく(熱湯でかき回す必要があるなのでこの部分は職員が行う) また水洗いする 干して乾かす 完成

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

・スライム遊び あまり見慣れない洗濯のりとホウ砂に初めは静かに見ているがどろっとしてくると声上がる
手にすると大興奮 丸めたりちぎったりしながら「きもちいい！」など楽しんでいる

学研さんの導きでみんなでまとめてゆっくり広げていくと真剣な表情 静かにゆっくり広げると「キラキラして
る!」「すごくのびる」「ボール落とさないようにしないと」などチームと一緒に頑張ろうとする姿や声上がる
お皿に広げてゆっくりストローで息を入れ込むと膨らんできてまた大興奮する子やうまくできなくてどうしたらう
まくいくか友だちに聞いてみたり、隣を覗いてみたりする様子 「やっどできたー」の声 達成感を味わった様
子。

まとめてどんなことをしたのか聞いてみると話したい子どもたちがたくさんいた 透明な色もいいけどカラフル
にしたい もっと遊びたい などやりたい気持ちが溢れる 多めにスライムが残ったこともあり 早速明日やっ
てみようとなる

翌日始める前からワクワクが止まらない 冷蔵庫から出てきたスライムを触って「冷たい」と「昨日より硬いよ」
など言ってくる 「こねているとだんだん柔らかくなっていく」ことを「ちょっとあったかい」など言っている 8色の
絵の具を用意する 「この色使いたい」「混ぜるとこの色になるの知ってるよ」「全部の色をちょっとずつぬる」
「スライムを小さくたくさん作って一つずつ宝石みたくする」と声があがる 職員もその声を拾いいいね!と声か
けていく。またやりたいとのことで後日また作り別な色を楽しんでいた。

・氷遊び 氷遊びの時も持ち方や角度で「太い線になった」「こっちとこっち同じ色だったけど、水が混ざった
ら薄い色になった」「色カードっていっぱい色も名前もあるんだね」など声があがっていた

「がすとん」のソーシャルワーク絵本を読むことが増えた。子どもたち同士の感情がぶつかることも多くあり、ガ
ストンの気持ちが落ち着いている時のたてがみはにじいろ、怒った時は赤になるページを見て気持ちで色を
表せることも楽しいと思ったようだった。会話の中で「あの子泣いてるから青かな?」とか聞こえてくるようになっ
た。

・花育 「色」「色合わせ」を楽しむ企画をした 「花を活ける」ことだ 職員が生け花の資格があることもありい
ろんな大きさ・色の花を用意した 色の3原色や色相環も少し見せ、自分の気持ちといろを考えつつ好きな花
と葉をチョイスし活けていった 選んでいる時も子どもたちの気持ちが止まらない様子「ママがオレンジ好きだ
から選ぶ」「かわいい色だけでやりたい」「この赤いの好き」など選ぶ段階でもワクワクしているのが伝わる。講
師の職員は活け方は伝えず、花が長持ちし、オアシスに入りやすい茎の切り方を伝え自由に始めた。迷わず
進めていく様子。「完璧!」とみんな満足げ「早くままたあげたい」と話していた

・フライングカラーズ 「なにこれ?」「おもしろそう!」「すぐやりたい」「回す人やりたいなー今回は赤をたく
さん入れたいな」「黒はやっぱりいろんな色消えちゃうね」「きれいな色にしたいから黒はやめてみよう」など前
より色に関しての気持ちを声に出すようになった

・セロファン トレース台に電源を入れると「まぶしい」「まずは全部の色並べてみようー重なっている所も違
う色で面白い」「重ねたら何色?カードで調べよう」「全部重ねると茶色っぽいーセロファンもたくさん重ねると
遠く見えない」など声が止まらない このセロファン制作にも使いたいとの声もあり 廃材遊びのコーナーにも
置くことになった

・タイダイ染め そもそも園児の染色された T シャツの柄を見たときに「これ面白い柄だね」という言葉からチャ
レンジしてみた。作る過程を見せると「やりたい!」「何色が良いかなー」「色が混ざってどんな感じになるの
かな」「こんなにやることあるんだね」「自分だけのバックできちゃった 混ざって綺麗」何日もかけて作っ
たこともあり達成感を感じられたようだ。



スライムのびーる！



空気を入れるとこんなに膨らんだ



丸めてきれいに色を入れてみたら
宝石みたくなった！



いろんな色混ぜてみたらこんなに
なっちゃったードロドロであったかい



氷に色を入れて棒を立ててみた アイスみたいで面
白い



絵を描いていく 溶けて色が混ざっていくね
この薄い色好き





いろいろな色があつて 楽しい どれ選ぼうかな

色の持つイメージ っであるんだな



お兄さんお姉さん何してるのかな？気になる



「わーすごーい」「私回す人ー」「はやいとゆっくりでかわるかな？」



「初めは使い方がわからなくてペンをたくさんうごかしちゃった」



ペンを動かさないと太い輪になった



「作品たくさんできた 今度はクレヨンとか絵具でもできるかな？」



運動会前や友だちとのトラブルがあつた時など読む機会が増える絵本

トレース台で色遊び

「わあ綺麗 並べてみよう」

「この色 あったかそう」

「赤と青は重なると紫なの
知ってる」



セロファン重ねたら

何色？カードで

みようかなー」



全部重ねたら

真っ黒

前が見えなくなった



タイダイ染め

ぬるま湯に

染料が入り

やすい薬剤

を混ぜて

もみもみ

あったかい

良く染まりますようにー



「いろんな色

できた！」

乾くの楽しみ」



いつも穏やかな時はにじいろのたてがみのガストン
でも気持ちが揺れるといろんな色になる それから心
の気持ちに意識が行くようになった

さあ問題 一番下

は何色でしょうか？



水分を切ったら

染めていきます

「赤青黄混ぜると
いろんな色になる

「たっぷり色塗る」

「ゴムで止めた

ところどうなる？」



「完成！」

「ゴムがとまった
ところこうなるんだね」



「自分だけのバック

できちゃった」



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

色をテーマにした時どう膨らんでいくのか未知の世界だった。いろいろな活動を重ねていく中で、思った以上に色やそこからイメージする感情まで口に出している子どもたちが見られたので行ってみたことはとてもよかったと思っている。職員も子どもたちのちょっとした言動を聞いてここまで膨らませることができた学びがあった。せっかく購入した機材などこれからの保育で生かしていきたいと思った。